

佛教學七三十一

第 36 号

-
- 心染有情染 心淨有情淨……………櫻 部 建… 1
- 智儼の阿梨耶識観……………織 田 顕 祐… 4
- 「心 (citta)」の語義解釈……………兵 藤 一 夫…21
——特にヴァスバンドウの立場を中心にして——
- 『分別縁起初勝法門經 (ĀVVS)』……………松 田 和 信…40
——經量部世親の縁起説——

書 評・紹 介

- 佐々木教悟編：『戒律思想の研究』……………平 川 彰…71
- Paul MAGNIN: “La vie et l'œuvre de
Huisi 慧思 (515-577)”……………山 野 俊 郎…78
- ★★★
- 研究生生活の歩み……………横 超 慧 日…86
——学生時代をしのびて——
- 学会彙報……………99
-

1982年10月

大谷大學佛教學會

佛 教 学 セ ミ ナ ー

第 34 号

- 俱舍論に説かれる「慧」と「見」……………櫻 部 建
 —ジャイニ博士の所論に関連して—
 賢首法蔵に於ける智慧観の一側面……………鍵 主 良 敬
 李通玄の伝記について……………稲 岡 智 賢
 Nirvikalpa-praveśa-dhāraṇi について……………松 田 和 信
 —無分別智と後得智の典拠として—
 《研究ノート》
 仏教とジャイナ教……………長 崎 法 潤
 —五戒、八斎戒を中心にして—
 《書評・紹介》
 横超慧日・村松法文編著：新羅元暉撰 二障義……………吉 津 宜 英
 櫻部建著：俱舍論 佛典講座 18……………三 友 健 容
 新田雅章著：天台実相論の研究……………福 島 光 哉
 水野弘元著：法句経の研究……………吉 元 信 行
 Gustav Roth ed.: "Text of the Patna Dharmapada"
 村上真完著：サーンクヤ哲学研究……………山 下 幸 一
 —インド哲学における自我観—
 監修 佐藤哲英・融通念佛宗教学研究編：
 良忍上人の研究……………山 崎 欣 弥

¥ 800 円 50

佛 教 学 セ ミ ナ ー

第 35 号

- 曼殊院蔵『胎』印信断簡について……………白 土 わ か
 佛性思想における空性の問題……………小 川 一 乗
 『大乘大義章』における空の論義について……………ロバート・F・ローズ
 《研究ノート》
 ぼろつくり……………櫻 部 建
 上田義文著：撰大乘論講読……………片 野 道 雄
 柏木弘雄著：大乘起信論の研究……………一 色 順 心
 —大乘起信論の成立に関する資料論的研究—
 《海外学界ニュース》
 旅行記 タイの僧院を訪ねて……………大 澤 伸 雄
 ★ ★ ★
 現象世界の聖化……………立 川 武 蔵
 —『中論』二十六章における縁起—
 The Ekottara-āgama Fragments
 of the Gilgit Manuscript……………ŌKUBO Yūsen
 —Romanized Text—

¥ 800 円 50

大谷大学佛教学会会則

第一条（名称） 本会は大谷大学佛教学会と称し、事務所を大谷大学第一研究室内に置く。

第二条（目的） 本会は佛教学の研究と発表を以てその目的とする。

第三条（事業） 本会は左記の事業を行う。

一、総会 二、例会 三、公開講演会 四、機関誌「佛教学セミナー」の発行 五、その他出版物の刊行 六、研究旅行 七、その他必要な事業

第四条（会員） 本会は左記の会員を以て組織する。

一、名誉会員 評議員会において推薦された者。
二、普通会員 大谷大学文学部佛教学科二回生以上の学生及び大学院佛教学専攻の院生。

三、特別会員 大谷大学文学部佛教学科に所属する教授・助教・講師・助手・特別研修員、並に評議員会で認められた者。

四、賛助会員 文学部佛教学科卒業生・大学院佛教学専攻修了者の中で希望する者、並に本会の趣旨に賛同する者。

第五条（役員） 本会に左記の役員を置く。

一、会長 佛教学科主任を以てこれに任ずる。
会長は本会を代表する。

二、委員 会長によって委嘱された者、並に大学院及び文学部学生中より互選された者を以てこれに任ずる。委員の任期は一年とする。委員会は会の事業を企画し、評議員会の承認を得て事業を遂行する。

三、評議員 特別会員の中で、本学専任教員及び特別研修員を以てこれに任ずる。評議員会は下記の事項について審議する。(1)機関誌の編集 (2)事業計画 (3)会の運営に関する事項 (4)会則の変更 (5)会費の変更 (6)その他必要な事項。

第六条（経費） 本会の経費は会費・補助金及びその他の収入による。

第七条（会費） 各会員の会費については別に定める。

第八条（年度） 本会の年度は毎年四月一日に始まり、翌年三月三十一日に終了する。

第九条（規約の変更） 本会則の変更は評議員会の決議を経て、総会出席者の二分の一以上の同意を必要とする。

本会則は昭和五十五年四月一日より施行する。

（昭和五十七年六月一日一部改訂）

執筆者紹介

櫻部 建

大谷大学文学部教授・文博
※リポジトリ非公開

織田 顕祐

大谷大学大学院博士後期課程
※リポジトリ非公開

兵藤 一夫

大谷大学大学院博士後期課程
※リポジトリ非公開

松田 和信

大谷大学特別研修員
※リポジトリ非公開

平川 彰

早稲田大学教授・東京大学名誉教授・文博
※リポジトリ非公開

山野 俊郎

大谷大学大学院博士後期課程
※リポジトリ非公開

横超 慧日

大谷大学名誉教授・文博
※リポジトリ非公開

佛教学セミナー

第36号

昭和57年10月20日 印刷
昭和57年10月30日 発行

定価 ￥800

編集
発行

大谷大学佛教学会
発行者 坂東性純

京都市北区小山上総町22
振替京都25303番

印刷

中村印刷株式会社

発売所

文栄堂書店

京都市中京区寺町通三条上ル
振替京都8-2948番
電話(231) 4712番

BUDDHIST SEMINAR

CONTENTS

Articles

- “Defiled in Mind, Beings are Defiled;
Pure in Mind, Beings are Pure”SAKURABE Hajime 1
- Zhi-yan on the *A-li-ya-shi*ODA Akihiro 4
- Analysis of the Term “*citta*” HYŌDŌ Kazuo 21
—Centered on that of Vasubandhu—
- **Ādi-viśeṣa-vibhāga-sūtra*MATSUDA Kazunobu 40
—Theory of Pratītya-samutpāda as Presented
by Vasubandhu from the Sautrāntika Position—

Book Reviews

- SASAKI Kyogo ed., *Study of the Philosophy
of Precepts*HIRAKAWA Akira 71
- Paul MAGNIN, *La vie et l'oeuvre du Huisi*
慧思 (515-577)YAMANO Toshiro 78
- ★ ★ ★
- Reflections on My Life as a ScholarŌCHŌ Enichi 86
—Student Days—
- Reports 99

PUBLISHED BY
THE SOCIETY OF BUDDHIST STUDIES
OTANI UNIVERSITY
KYOTO, JAPAN